

みどりみらい 3rd Season ぐんじとしのりの議会報告

2014/02/15 Vol51 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362

E-MAIL ID : toshigunji@hotmail.com

<http://www.mmirai.com> (HP) <http://togu.seesaa.net/> (ブログ)

平成 26 年 第 1 回 / 2 月 議会 印西市議会定例会が始まります。

今回の定例会は 2 月 18 日 (火曜日) から 3 月 20 日 (木曜日) まで行われる予定です。

「ぐんじとしのり」は、2 月 25 日 (火曜日) 午前 10 時頃から、30 分間の個人質問に立ちます。
(予定) 以下に議会事務局を通じて執行部に提出した今回の質問内容を記載させていただきます。

傍聴を希望される方は、印西市役所 5 階にて諸手続きを行い、傍聴券の交付を受け、傍聴を行うこととなります。尚、定員は 36 名です。よろしくお願い致します。(また、インターネット議会中継を会期中は L I V E で行っています。詳細は、以下をご覧ください。また、録画中継は本会議が行われた後、概ね一週間以内に配信されます。)

..... <http://www.city.inzai.chiba.jp/www/contents/1195094404828/index.html>

(印西市役所の HP より、印西市議会⇒市議会からのお知らせで同画面になります。)

ぐんじとしのり 第 1 回 (2 月) 定例議会 個人一般質問内容

以下の内容を議会事務局に既に提出し、今回の議会で質問に立ちます。

1. オープンガバメントと印西市について

地方自治体が持つ公共データを二次利用(加工・編集)しやすい形で公開し、民間のアプリ(応用ソフト)開発などを促す「オープンガバメント」の活用先進自治体は動き出している。

例えば、千葉市では市民が市の課題を写真付きレポートで投稿するなど民間活力を生かし、行政サービスの向上や地域経済の活性化に繋げようとする試みが行なわれている。

(1) 国の動きを把握しているか。 (2) 印西市では事例研究を行なっているか。

2. 印西市における「子育て支援施策」について

平成 25 年度印西市の実質的な待機児童数は 200 名を超えて、市民からは保育園の充実など、さまざまな子育て支援に関する要望が寄せられる。市民からの声に対して、印西市はどのように向き合い、市民要望に応えていくのだろうか。

(1) 待機児童対策としてどのような施策を平成 26 年度行なうのか。
(2) 学童保育施設の整備はどのように計画されているのか。

3. 保健医療体制の強化と印西市について

(1) 市内で発生する緊急患者の搬送先はどうなっているか。
(小児救急と成人の救急体制に分け、回答をお願いします。)
(2) 印西総合病院との関係について
① 平成 25 年度どのような事業を委託し、その成果はどのようなものか
② 病児・病後児保育の実績はどのようなものか
(3) 日本医科大学、順天堂大学とはどのような連携を行なっているのか。
(4) 医師会との情報交換は定期的に行なわれているのか。

4. 印西クリーンセンターの移転問題について

印西地区環境整備事業組合では現在候補地募集を行い、募集にあたり、「関係市町に適地の推薦依頼、及び前回計画の比較検討地(5箇所)が今回計画で候補地となり得るか照会する」とある。

(1) 印西市では組合の候補地募集にあたり、組合からの「照会」に対してどのように回答するのか。 (2) 市内の応募状況を把握しているのか。

5. 印西市における放射線／放射能対応について

- (1) 平成 26 年度、放射能／放射線対策としてどのような事業を行なうのか。
- (2) 「手賀沼流域下水道終末処理場」で保管されている焼却灰について、施設撤去の期限厳守にあたり、現状をどのように把握し、県と情報交換しているのか。

6. 牧の原地区の将来について

- (1) 駅前の商業施設に郵便局や店舗誘致要望が寄せられているが、印西市はこの声に対してどのように応えるのか。
- (2) 北総線のアクセス特急停車(特に成田方面への下り線) 要望が寄せられているが、市は具体的な要望活動は起こしているのか。
- (3) 牧の原駅圏の土地処分計画で具体的な進捗はあるか。

印西地区環境整備事業組合議会が開催されました。(2/6 (木))

平成 26 年度印西地区環境整備事業組合の一般会計予算と墓地事業特別会計予算は、いずれも組合議会、全会一致で可決し、来年度予算として成立しました。

印西地区環境整備事業組合 予算総額 27 億 5749 万 9 千円
(一般会計予算 25 億 8450 万 4 千円／墓地事業特別会計予算 1 億 7299 万 5 千円)

- * 印西地区環境整備事業組合の歳入は主に構成市町からの分担金や負担金として拠出され、構成市町の具体的な分担金・負担金は 21 億 4647 万 5 千円で、各自治体の負担は以下の通りです。
- | | | | | | |
|-----|------------------|--------------------------|-----------------|----|-------------|
| 印西市 | 11 億 7619 万 1 千円 | 白井市 | 7 億 7763 万 4 千円 | 栄町 | 1 億 9250 万円 |
| 合計 | 21 億 4647 万 5 千円 | (分担金や負担金は歳入予算総額の 83%です。) | | | |

来年度は、おおよそ、印西市民一人当たり、年間 12,647 円の負担を印西地区環境整備事業組合の事業に対して拠出するということとなります。(1,176,191,000 円／93,000 人＝12,647 円)

<予算に対するぐんじとしのりからの質問と組合執行部の回答(抜粋)>

(クリーンセンターの) 延命化、次期中間処理施設整備に関する予算は平成 26 年度はいくら計上されているのか。

【回答／工場長】 ① 延命化に関する予算 = 今年度策定予定の「長寿命化計画」に基づく現施設の延命対策として、「基幹的設備改良工事」を交付金を活用して実施するか否かについては まだ決定していないが、「機器等詳細調査業務」の中間報告にあったように、次期施設が稼働開始するまでの間、現施設での安定処理を継続するには、大規模な延命化工事が必要なことは明らかとなっているため、これらの工事を平成 27 年度着工、29 年度竣工と予定し、来年度(平成 26 年度)は工事発注に係る仕様書作成業務を計上している。

金額としては、「基幹的設備改良工事仕様書作成業務委託料」として、工事発注に係る仕様書の作成を専門知識と経験、実績を有する専門コンサルタントへの業務委託費用として、10,945 千円、を計上している。また本業務は、循環型社会形成推進交付金の施設整備に関する計画支援事業の対象となることから、歳入に、委託金額の 3 分の 1 である 3,648 千円を国庫補助金として計上しています。また、機器等詳細調査では実施していない、工場棟、管理棟、煙突、計量棟などの建築関係の建屋、建築機械、電気設備の延命化対策も同時に調査する必要があることから、

「建築物等調査・修繕工事仕様書作成業務委託料」として、耐震診断を含めた調査、修繕の発注仕様書作成を含めた業務を専門業者に委託する費用として、25,596 千円を計上している。

以上、延命化対策事業で、歳入 3,648 千円、歳出 36,541 千円を計上している。

② 次期中間処理施設整備に関する予算 = 用地検討委員会による候補地の比較評価を実施し、管理者への答申するまでにかかる予算として、委員会の委員報酬 1,825 千円、コンサルタント委託料 1,695 千円、不動産鑑定書作成業務委託料 324 千円、会議録作成業務委託料 642 千円など、合計で 5,011 千円を計上している。

この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。市政の最新情報を求める方は私のブログやツイッターをご覧ください。(随時更新しています) 市民参加のまちづくりを引き続き、皆様と行ってまいります。宜しくお願いします。

ぐんじとしのり